

2023年度 第3四半期の業績の概要

FWD生命保険株式会社(代表取締役社長兼CEO兼CDO 山岸 英樹)は、2023年度第3四半期(2023年4月1日~12月31日)の業績をお知らせいたします。

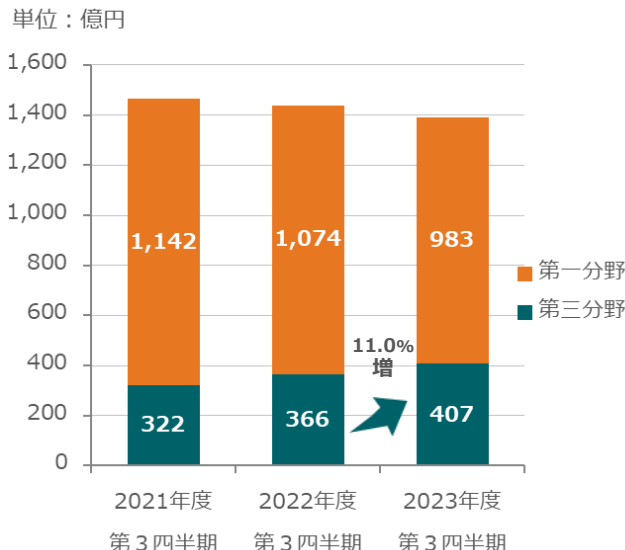
なお、金額、件数は記載単位未満の端数を切り捨てており、諸比率は四捨五入によって表示しています。

トピックス

1. 保険料収入

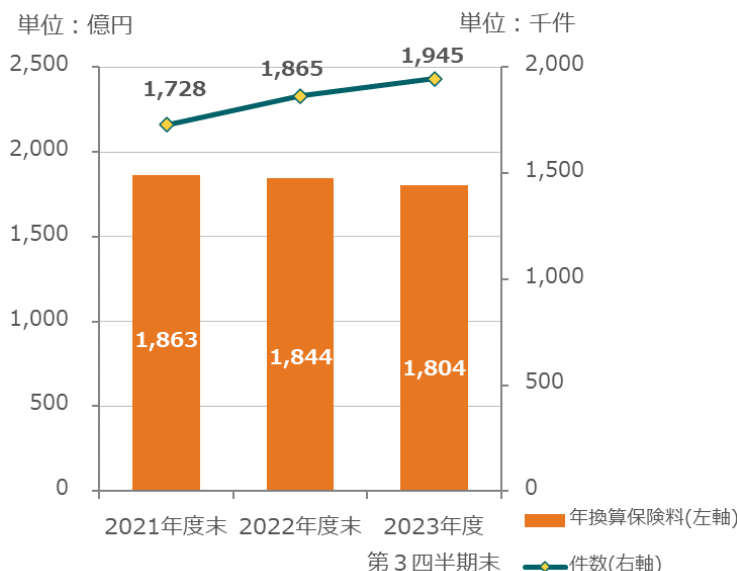
保険料収入は前年同期から3.5%減少し1,390億円となったものの、第3分野商品の保険料は前年同期比で11.0%増加しました。

内訳 第一分野 983億円
第三分野 407億円



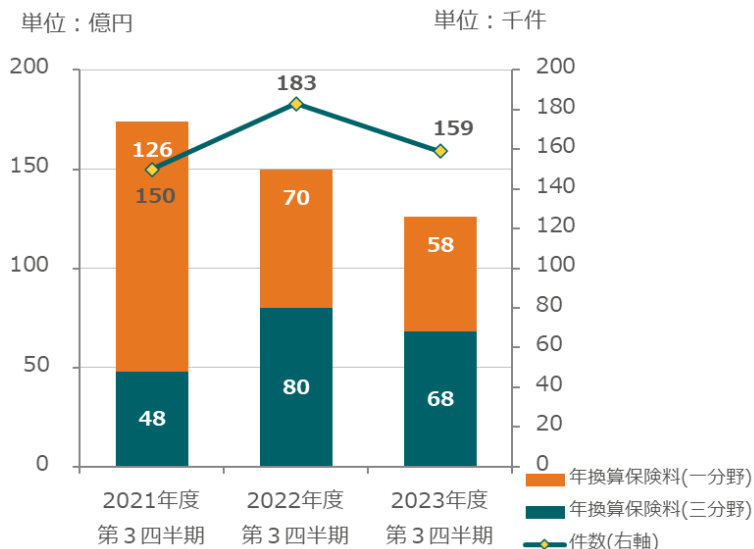
2. 保有契約件数・保有契約年換算保険料

保有契約件数は1,945千件となり、保有契約年換算保険料は1,804億円となりました。



3. 新契約件数・新契約年換算保険料

新契約件数は159千件となり、新契約年換算保険料は126億円となりました。



4. 総資産

総資産は2022年度末から30.7%減少し7,608億円となりました。再保険を実施し、所要の再保険料を支払ったことが主な要因となります。この結果、以下6に記載の通り、財務基盤が強化されました。

5. 純利益及び基礎利益

純利益は344億円となりました。

2023年10月に上記の出再を実行したことに伴う、責任準備金戻入額、再保険料の計上が主な要因となります。

基礎利益は3億円となりました。

なお、2022年度よりヘッジコストを基礎利益の算定に含める等の変更をしており、変更前基準による基礎利益は62億円となりました。

6. ソルベンシー・マージン比率

ソルベンシー・マージン比率は2022年度末から383.6ポイント増加し、1,425.1%となりました。

2023年度第3四半期報告

FWD生命保険株式会社（代表取締役社長兼CEO兼CDO 山岸英樹）の2023年度第3四半期（4月1日～12月31日）の業績は添付のとおりです。

<目次>

1. 主要業績	1頁
2. 資産運用の実績（一般勘定）	3頁
3. 四半期貸借対照表	6頁
4. 四半期損益計算書	7頁
5. 経常利益等の明細（基礎利益）	9頁
6. ソルベンシー・マージン比率	11頁
7. 特別勘定の状況	12頁
8. 保険会社及びその子会社等の状況	12頁

以上

1. 主要業績

(1) 保有契約高及び新契約高

・保有契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022 年度末		2023 年度 第 3 四半期会計期間末			
	件 数	金 額	件 数		金 額	
				前年度末比		前年度末比
個 人 保 険	1,859	155,657	1,940	104.3	165,582	106.4
個人年金保険	5	226	5	97.2	207	91.8
団 体 保 険	—	1,771	—	—	1,697	95.8
団体年金保険	—	—	—	—	—	—

(注) 個人年金保険については、年金支払開始前契約の年金支払開始時における年金原資と年金支払開始後契約の責任準備金を合計したものです。

・新契約高

(単位：千件、億円、%)

区 分	2022 年度 第 3 四半期累計期間				2023 年度 第 3 四半期累計期間					
	件 数	金 額			件 数	金 額				
		新契約	転換による純増加			前年同期比	前年同期比	新契約	転換による純増加	
個 人 保 険	183	21,241	21,241	—	159	86.6	20,165	94.9	20,165	—
個人年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団 体 保 険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
団体年金保険	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(2) 年換算保険料

・保有契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度末	2023 年度	
		第 3 四半期会計期間末	前年度末比
個 人 保 険	182,281	178,305	97.8
個 人 年 金 保 険	2,169	2,118	97.6
合 計	184,450	180,423	97.8
うち医療保障・生前給付保障等	64,980	66,593	102.5

・新契約

(単位：百万円、%)

区 分	2022 年度 第 3 四半期累計期間	2023 年度	
		第 3 四半期累計期間	前年同期比
個 人 保 険	15,141	12,683	83.8
個 人 年 金 保 険	—	—	—
合 計	15,141	12,683	83.8
うち医療保障・生前給付保障等	8,057	6,838	84.9

- (注) 1. 年換算保険料とは、1 回あたりの保険料について保険料の支払方法に応じた係数を乗じ、1 年あたりの保険料に換算した金額です（一時払契約等は、保険料を保険期間で除した金額）。
2. 「医療保障・生前給付保障等」については、医療保障給付（入院給付、手術給付等）、生前給付保障給付（特定疾病給付、介護給付等）、保険料払込免除給付（障害を事由とするものは除く。特定疾病罹患、介護等を事由とするものを含む）等に該当する部分の年換算保険料を計上しています。

2. 資産運用の実績（一般勘定）

（1）資産の構成

（単位：百万円、％）

区 分	2022 年度末		2023 年度 第 3 四半期会計期間末	
	金額	占率	金額	占率
現預金・引当金	35,837	3.3	26,155	3.4
買現先勘定	—	—	—	—
債券貸借取引支払保証金	—	—	—	—
買入金銭債権	—	—	—	—
商品有価証券	—	—	—	—
金銭の信託	—	—	—	—
有価証券	978,017	89.0	662,755	87.1
公社債	487,905	44.4	334,249	43.9
株式	63,880	5.8	62,668	8.2
外国証券	426,090	38.8	265,709	34.9
公社債	355,115	32.3	184,007	24.2
株式等	70,974	6.5	81,701	10.7
その他の証券	141	0.0	127	0.0
貸付金	21,022	1.9	22,127	2.9
不動産	18,809	1.7	18,514	2.4
繰延税金資産	—	—	—	—
その他	44,869	4.1	31,278	4.1
貸倒引当金	△29	△0.0	△29	△0.0
合計	1,098,526	100.0	760,800	100.0
うち外貨建資産	408,077	37.1	254,372	33.4

(2) 有価証券の時価情報（売買目的有価証券以外）

（単位：百万円）

区 分	2022 年度末					2023 年度 第 3 四半期会計期間末				
	帳簿価額	時 価	差 損 益			帳簿価額	時 価	差 損 益		
			差益	差損	差益			差損		
満期保有目的の債券	230,613	192,257	△ 38,355	—	38,355	231,035	169,887	△61,148	—	61,148
責任準備金対応債券	254,056	234,315	△ 19,740	4,594	24,335	100,313	100,437	124	855	731
子会社・関連会社株式	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他の有価証券	396,534	368,262	△ 28,272	519	28,791	205,104	193,783	△11,321	593	11,915
公 社 債	3,709	3,235	△474	—	474	3,706	2,900	△805	—	805
株 式	453	904	451	451	—	446	893	446	446	—
外国証券	392,238	363,980	△ 28,257	60	28,317	200,814	189,861	△10,953	146	11,099
公 社 債	382,454	355,115	△ 27,339	—	27,339	195,079	184,007	△11,071	28	11,099
株 式 等	9,783	8,864	△918	60	978	5,735	5,853	118	118	—
その他の証券	133	141	7	7	—	137	127	△9	—	9
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
合 計	881,205	794,835	△ 86,369	5,113	91,482	536,453	464,108	△72,345	1,449	73,794
公 社 債	488,379	429,808	△ 58,570	4,594	63,165	335,055	273,225	△61,829	855	62,685
株 式	453	904	451	451	—	446	893	446	446	—
外国証券	392,238	363,980	△ 28,257	60	28,317	200,814	189,861	△10,953	146	11,099
公 社 債	382,454	355,155	△ 27,339	—	27,339	195,079	184,007	△11,071	28	11,099
株 式 等	9,783	8,864	△918	60	978	5,735	5,853	118	118	—
その他の証券	133	141	7	7	—	137	127	△9	—	9
買入金銭債権	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
譲渡性預金	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

(注) 1. 本表には、金融商品取引法上の有価証券として取り扱うことが適当と認められるもの等を含んでいません。

2. 「金銭の信託」については該当ありません。

3. 市場価格のない株式等および組合等は本表から除いています。

・市場価格のない株式等および組合等の帳簿価額は以下のとおりです。

(単位：百万円)

区 分	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期会計期間末
子 会 社 ・ 関 連 会 社 株 式	72,107	73,263
そ の 他 有 価 証 券	33,613	39,272
国 内 株 式	25	25
外 国 株 式	—	—
そ の 他	33,588	39,246
合 計	105,720	112,535

(3) 金銭の信託の時価情報

該当ありません。

3. 四半期貸借対照表

(単位：百万円)

科 目	期 別	2022 年度末 要約貸借対照表 (2023 年 3 月 31 日現在)	2023 年度 第 3 四半期会計期間末 (2023 年 12 月 31 日現在)
		金額	金額
(資産の部)			
現金及び預貯金		35,837	26,155
有価証券		978,017	662,755
(うち国債)	(484,670)	(331,349)
(うち社債)	(3,235)	(2,900)
(うち株式)	(63,880)	(62,668)
(うち外国証券)	(426,090)	(265,709)
貸付金		21,022	22,127
保険約款貸付		21,019	22,126
一般貸付		2	1
有形固定資産		19,358	19,003
無形固定資産		7,022	5,646
代理店貸		66	66
再保険貸		12,473	1,320
その他資産		24,589	23,547
前払年金費用		168	208
貸倒引当金		△29	△29
資産の部合計		1,098,526	760,800
(負債の部)			
保険契約準備金		1,015,548	586,749
支払備金		8,543	9,559
責任準備金		1,006,855	577,049
契約者配当準備金		148	140
代理店借		2,766	2,241
再保険借		8,218	7,237
その他負債		26,169	61,311
未払法人税等		—	13,216
資産除去債務		493	354
その他の負債		25,676	47,740
役員退職慰労引当金		27	27
価格変動準備金		4,004	4,324
繰延税金負債		—	3,818
負債の部合計		1,056,734	665,711
(純資産の部)			
資本金		37,750	37,750
資本剰余金		27,750	27,750
資本準備金		27,750	27,750
利益剰余金		△14,799	19,641
その他利益剰余金		△14,799	19,641
繰越利益剰余金		△14,799	19,641
株主資本合計		50,700	85,141
その他有価証券評価差額金		△8,908	9,947
評価・換算差額等合計		△8,908	9,947
純資産の部合計		41,791	95,088
負債及び純資産の部合計		1,098,526	760,800

4. 四半期損益計算書

(単位：百万円)

期 別 科 目	2022 年度 第 3 四半期累計期間 (2022 年 4 月 1 日から 2022 年 12 月 31 日まで)	2023 年度 第 3 四半期累計期間 (2023 年 4 月 1 日から 2023 年 12 月 31 日まで)
	金額	金額
経常収益	285,671	710,369
保険料等収入	237,432	227,019
保険料	144,078	139,089
再保険収入	93,354	87,930
資産運用収益	44,752	48,956
(うち利息及び配当金等収入)	(16,772)	(19,336)
(うち有価証券売却益)	(681)	(296)
(うち為替差益)	(27,295)	(29,087)
その他経常収益	3,486	434,392
(うち責任準備金戻入額)	(—)	(429,806)
経常費用	285,926	661,892
保険金等支払金	173,359	499,082
保険金	11,894	10,873
年金	6,603	7,250
給付金	16,250	12,541
解約返戻金	38,642	49,223
その他返戻金	2,538	2,975
再保険料	97,430	416,217
責任準備金等繰入額	35,759	1,015
支払備金繰入額	1,274	1,015
責任準備金繰入額	34,484	—
契約者配当金積立利息繰入額	0	0
資産運用費用	29,424	117,153
(うち支払利息)	(20)	(10)
(うち有価証券売却損)	(5,915)	(73,745)
(うち有価証券評価損)	(1,232)	(1,692)
(うち金融派生商品費用)	(20,440)	(39,401)
事業費	43,080	40,704
その他経常費用	4,302	3,936
経常利益 (△は経常損失)	△255	48,477
特別損失	547	615
固定資産等処分損	79	294
価格変動準備金繰入額	467	320
契約者配当準備金繰入額	35	30
税引前四半期純利益 (△は税引前四半期純損失)	△837	47,831
法人税及び住民税	804	13,389
法人税等合計	804	13,389
四半期純利益 (△は四半期純損失)	△1,641	34,441

注記事項

(四半期貸借対照表関係及び株主資本等変動計算書関係)

2023年度第3四半期会計期間末											
1.	<p>当社は、2023年10月に、「低解約返戻金型終身保険/保険料払込免除特約付低解約返戻金型終身保険（E 終身）」について、一部の契約群を除き、共同保険式再保険により出再しました。本件は、当社における持続的なリスク管理計画の一環として、資本水準の向上及び資産と負債の総合管理（ALM）の改善を目的に実施されております。</p> <p>出再の概要は、以下のとおりであります。</p> <ul style="list-style-type: none">・取引規模 448,459 百万円（責任準備金ベース）・再保険料 310,045 百万円 <p>また、当該再保険の実施に伴い、E 終身（無配当）商品区分の小区分において運用を行っていた責任準備金対応債券の売却を行うと共に、当該小区分を廃止しております。</p>										
2.	<p>消費貸借契約により貸し付けている有価証券の四半期貸借対照表価額は、7,353 百万円であります。</p>										
3.	<p>契約者配当準備金の異動状況は以下のとおりであります。</p> <table><tbody><tr><td>イ. 当期首現在高</td><td>148 百万円</td></tr><tr><td>ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額</td><td>38 百万円</td></tr><tr><td>ハ. 利息による増加等</td><td>0 百万円</td></tr><tr><td>ニ. 契約者配当準備金繰入額</td><td>30 百万円</td></tr><tr><td>ホ. 当第3四半期会計期間末現在高</td><td>140 百万円</td></tr></tbody></table>	イ. 当期首現在高	148 百万円	ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	38 百万円	ハ. 利息による増加等	0 百万円	ニ. 契約者配当準備金繰入額	30 百万円	ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	140 百万円
イ. 当期首現在高	148 百万円										
ロ. 当第3四半期累計期間契約者配当金支払額	38 百万円										
ハ. 利息による増加等	0 百万円										
ニ. 契約者配当準備金繰入額	30 百万円										
ホ. 当第3四半期会計期間末現在高	140 百万円										
4.	<p>金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。</p>										

(四半期損益計算書関係)

2023年度第3四半期累計期間	
1.	<p>1株当たり四半期純利益は26,291円28銭です。なお、潜在株式はありません。</p>
2.	<p>金額は、記載単位未満を切り捨てて表示しております。</p>

5. 経常利益等の明細（基礎利益）

（単位：百万円）

		2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益	A	△3,931	320
キャピタル収益		32,619	35,272
	金銭の信託運用益	—	—
	売買目的有価証券運用益	—	—
	有価証券売却益	681	296
	金融派生商品収益	—	—
	為替差益	27,295	29,087
	その他キャピタル収益	4,642	5,887
キャピタル費用		27,628	114,838
	金銭の信託運用損	—	—
	売買目的有価証券運用損	—	—
	有価証券売却損	5,915	73,745
	有価証券評価損	1,232	1,692
	金融派生商品費用	20,440	39,401
	為替差損	—	—
	その他キャピタル費用	39	—
キャピタル損益	B	4,991	△79,566
キャピタル損益含み基礎利益	A+B	1,059	△79,245
臨時収益		—	448,459
	再保険収入	—	—
	危険準備金戻入額	—	—
	個別貸倒引当金戻入額	—	—
	その他臨時収益	—	448,459
臨時費用		1,315	320,736
	再保険料	—	—
	危険準備金繰入額	1,313	1,219
	個別貸倒引当金繰入額	1	—
	特定海外債権引当勘定繰入額	—	—
	貸付金償却	—	—
	その他臨時費用	—	319,516
臨時損益	C	△1,315	127,723
経常利益	A+B+C	△255	48,477

(参考) その他項目の内訳

(単位：百万円)

	2022年度 第3四半期累計期間	2023年度 第3四半期累計期間
基礎利益	△4,602	△5,887
為替に係るヘッジコスト	△4,642	△5,829
有価証券償還損益のうち為替変動部分	39	△58
その他キャピタル収益	4,642	5,887
為替に係るヘッジコスト	4,642	5,829
有価証券償還損益のうち為替変動部分	—	58
その他キャピタル費用	39	—
有価証券償還損益のうち為替変動部分	39	—
その他臨時収益	—	448,459
既契約の出再に伴う損益	—	448,459
その他臨時費用	—	319,516
既契約の出再に伴う損益	—	319,516

6. ソルベンシー・マージン比率

(単位：百万円)

項目	2022 年度末	2023 年度 第 3 四半期 会計期間末
ソルベンシー・マージン総額 (A)	107,037	153,692
資本金等	50,700	85,141
価格変動準備金	4,004	4,324
危険準備金	13,943	15,162
一般貸倒引当金	—	—
(その他有価証券評価差額金(税効果控除前)・繰延ヘッジ損益(税効果控除前))×90%(マイナスの場合 100%)	△8,548	13,380
土地の含み損益×85%(マイナスの場合 100%)	163	520
全期チルメル式責任準備金相当額超過額	46,774	35,160
負債性資本調達手段等	—	—
全期チルメル式責任準備金相当額超過額及び負債性資本調達手段等のうち、マージンに算入されない額	—	—
控除項目	—	—
その他	—	—
リスクの合計額 $\sqrt{(R_1+R_8)^2 + (R_2+R_3+R_7)^2} + R_4$ (B)	20,552	21,568
保険リスク相当額 R1	1,312	1,225
第三分野保険の保険リスク相当額 R8	968	1,176
予定利率リスク相当額 R2	520	461
最低保証リスク相当額 R7	—	—
資産運用リスク相当額 R3	19,239	20,502
経営管理リスク相当額 R4	661	467
ソルベンシー・マージン比率 $\frac{(A)}{(1/2) \times (B)} \times 100$	1,041.5%	1,425.1%

(注) 上記は、保険業法施行規則第 86 条、第 87 条及び平成 8 年大蔵省告示第 50 号の規定に基づいて算出しています。

7. 特別勘定の状況

該当ありません。

8. 保険会社及びその子会社等の状況

当社の連結子会社である GC 品川特定目的会社等は東京都及びその他の地域において賃貸等不動産を保有しております。連結子会社の当第 3 四半期連結会計期間末における賃貸等不動産の貸借対照表価額は 42,311 百万円、時価は 45,510 百万円であります。

連結子会社の当第 3 四半期連結累計期間の経常収益は 1,348 百万円（前年同期 1,275 百万円）、経常利益は 250 百万円（前年同期 290 百万円）、親会社株主に帰属する四半期純利益は 248 百万円（前年同期 287 百万円）であります。

連結子会社では不動産の保有及び管理等に係る業務以外は行っていないため、この資料における連結財務諸表の開示は省略しています。